



いきもの 賞玩

しょうがん



2024.7.9(火)ー9.1(日)
皇居三の丸尚蔵館

前期:7.9(火)ー8.4(日) 後期:8.6(火)ー9.1(日) July 9 – September 1, 2024
[休館日] 月曜日、7/16(火)、8/13(火) *7/15(月)、8/12(月)は開館
[開館時間] 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで) *ただし7/9(火)は13時開館
[入館料] 一般1,000円、大学生500円 ※高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料
※障がい者手帳をお持ちの方とその介護者各1名は無料(日時指定不要)
※その他最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください。

Wild Wonders

The Animal Kingdom in the Imperial Collections

The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan



The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan
皇居三の丸尚蔵館



開催趣旨

このたび、皇居三の丸尚蔵館しょうぞうかんでは、展覧会「いきもの賞玩しょうがん」を開催いたします。

当館は、皇室に代々受け継がれた品々を保存・調査・研究するための施設として、1993年に宮内庁三の丸尚蔵館として開館しました。昨年、2023年秋、皇居三の丸尚蔵館と名称を変えて開館し、約8か月間4期にわたる開館記念展を開催しました。その後、初めての展覧会となる本展では、地球上に生きる小さな「いきもの」の姿を、数々の作品をとおしてご覧いただきます。

私たちの身近には大小さまざまな生き物がいて、生命を宿しています。水の中の魚、叢くさむらに潜む昆虫、野山を駆け回る小動物など、特に小さな生き物は、置物や実用品として造形化され、生活の中で目を楽しませてくれるものもあります。そうした生き物を表した工芸品や絵画、書跡などを、皇室に伝えられた作品のなかからご紹介します。また、皇室には諸外国との交流のなかで、各国の貴重な品々が贈られました。そのような海外の作品も交えてご覧いただき、生きとし生けるものの力強さや愛らしさとともに、命の等しさ、尊さに思いを巡らせていただければ幸いです。

本展覧会の3つの見どころ

1. 尚蔵館でいきもの探し！愛らしい小動物から一度見たら忘れられない魚の置き物まで、バラエティ豊かな生き物たちが、書、絵、金属、陶磁、ガラス、刺繍……さまざまな造形かたちで登場します。
2. 生き物の生命感をいかに瑞々みずみずしく描写するかにこだわった伊藤若冲いとうじゃくちゆう・国宝《動植綵絵どうしょくさいえ》のうち、《芦鷺図ろがず》(前期展示)と《池辺群虫図ちへんぐんちゆうず》(後期展示)を公開！写真撮影も可能(個人利用にかぎる)。
3. 皇室が各国との交流を担い、その中で寄せられた贈り物から、世界各地の「いきもの」の多様な形や色をお楽しみください。

「賞玩しょうがん」とは？

賞玩には、そのもののよさを楽しむという意味があります。作品を通して、いきものの魅力を存分にお楽しみください。

開催概要

名 称	いきもの賞玩(しょうがん) Wild Wonders: The Animal Kingdom in the Imperial Collections
会 期	2024年7月9日(火)～9月1日(日) 前期:7月9日(火)～8月4日(日) 後期:8月6日(火)～9月1日(日)
休 館 日	月曜日(ただし7月15日と8月12日は開館し、翌火曜日休館) ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります
開 館 時 間	午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※ただし7月9日(火)は午後1時開館 毎週金曜・土曜は夜間開館。午後8時まで開館。(最終入館は午後7時30分まで) ※ただし7月26日(金)と8月30日(金)を除く
入 館 料	一般 1,000円、大学生 500円 ※高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料。入館の際に年齢のわかるもの(生徒手帳、運転免許証、マイナンバーカードなど)をご提示ください。 ※障がい者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料(日時指定不要)。 ※事前に日時指定をお願いします(一般・大学生・高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方が対象)。
作 品 件 数	52件 ※出品作品は全て皇居三の丸尚蔵館収蔵
主 催	皇居三の丸尚蔵館
会 場	皇居三の丸尚蔵館 (〒100-0001 東京都千代田区千代田1-8 皇居東御苑内) [展覧会特設ページ] https://pr-shozokan.nich.go.jp/2024wildwonders/ [公式 Instagram] https://www.instagram.com/shozokan_pr/ アカウント名 @shozokan_pr
お問い合わせ	050-5541-8600(ハローダイヤル)
<p>【報道に関するお問い合わせ】</p> <p>皇居三の丸尚蔵館広報事務局(共同PR内) 担当:三井 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア10階 TEL: 03-6264-2382 E-mail: shozokan-pr@kyodo-pr.co.jp</p>	

皇居三の丸尚蔵館^{しょうぞうかん}について

平成元年(1989)に上皇陛下^{こうじゆん}と香淳皇后により、皇室に代々受け継がれた美術品が国に寄贈されたことを機に、その保存と研究、公開を目的として、平成5年(1993)11月に皇居東御苑内^{ひがしぎやえん}に開館しました。

収蔵品は、各時代を代表する名品が多く含まれており、日本を中心とする東洋の美術工芸品のほか、幅広い時代、地域、分野の品々がみられることが特長です。

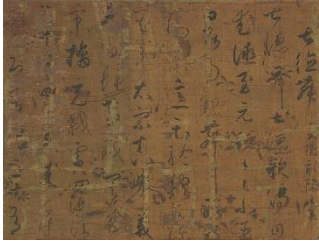
施設の拡充をはかり令和元年(2019)からは、新館の建設が進められています。令和5年(2023)には管理・運営が宮内庁から独立行政法人国立文化財機構へ移管され、「皇居三の丸尚蔵館」と名称も新たに一部を開館しました。令和8年(2026)度に全館開館を予定しています。



広報画像 11 皇居三の丸尚蔵館 外観

詠む・描く

「ヒト」は地球上の長い歴史・進化のなかで、文明を手に入れました。そのなかで、日本人は大陸の影響を受けつつ、文化を形成していきます。漢字や仮名の文字を使った詩歌、文学や芸能をもとにした絵、それらには私たちに身近な「いきもの」も登場します。ここでは、書跡から昆虫や鳥を詠んだ詩や和歌、絵画から動物が描かれている場面の絵巻など、そして伊藤若冲の国宝《動植綵絵》からガチョウ(前期)と昆虫(後期)が描かれた作品をご紹介します。



広報画像 1



広報画像 2



広報画像 3



広報画像 4

広報画像 1 《七徳舞(白氏文集巻第三断簡)》伝 源 俊房 平安時代(12 世紀)【通期展示 ※場面替あり】

広報画像 2 《綿花猫図》長澤蘆雪 江戸時代(18 世紀)【展示期間:7/9~8/4】

広報画像 3 《養香宿艶図巻》(部分) 沈南蘋 中国・清時代(18 世紀)【通期展示 ※場面替あり】

広報画像 4 国宝《動植綵絵 池辺群虫図》伊藤若冲 江戸時代(18 世紀)【展示期間:8/6~9/1】



広報画像 12



広報画像 13

広報画像 12 《小栗判官絵巻》巻 14 下(部分) 若佐又兵衛 江戸時代(17 世紀)【展示期間:7/9~8/4】

広報画像 13 《朝顔狗子図》山口素絢 江戸時代 寛政 4 年(1792)【展示期間:8/6~9/1】

かたどる・あしらう

「いきもの」は造形化され、置物や実用品として私たちの身近によくみられます。それは、本物と見紛うがごとく精巧に作られるものもあれば、かわいらしさに心惹かれ愛らしく作られるものもあります。ここでは、かつて明治宮殿などを飾るために作られた大きな花瓶や壁掛けをはじめとする数々の工芸品をご紹介します。いろいろな技法であらわされた「いきもの」を見つけて、お楽しみください。



広報画像 5 《羽箆に子犬》明治時代後期~大正時代(20 世紀)【通期展示】



広報画像 6



広報画像 7



広報画像 8



広報画像 9

広報画像 6 《刺繍菊に鳩図額》(部分) 4 代飯田新七 明治 44 年(1911)【展示期間:7/9~8/4】

広報画像 7 《七宝向日葵葵螭螂図花瓶》安藤七宝店 明治時代後期(20 世紀)【通期展示】

広報画像 8 《鯉置物》川本栄次郎 大正 2 年(1913)【通期展示】

広報画像 9 《鼯》明治時代(19 世紀)【通期展示】

いろいろな国から

皇室は公務を通じてさまざまな国との交流があり、世界平和を祈念して国際親善を担っています。そうしたなかで、各国からその国の伝統工芸品や、国を代表する作家による美術品が贈られるなどしてきました。ここでは、それらのなかから、鳥や魚、動物があらわされたものをご紹介します。美しいガラスの花瓶の魚、ランプの海洋生物、宝石の鳥、遙か古代の壺や現代の色鮮やかなアップリケの鳥や動物。世界の各地から集合した「いきもの」の、多様な形や色を存分にご覧ください。



広報画像10 《インクスタンド 雛と蝸牛》20世紀初頭【通期展示】

※出品作品は全て皇居三の丸尚蔵館収蔵

関連イベント

展示室 de 作品解説

展覧会「いきもの賞玩」担当の研究員が、展示作品から数点ピックアップしてお話しします。どの作品の解説が聞けるかは当日のお楽しみ！

- 概要** 開催日時： 毎週金曜日 18時35分～（20分程度） ※7月26日(金)、8月30日(金)は除く
会場： 皇居三の丸尚蔵館 展示室
- 料金** 参加申込不要、参加費無料
※ただし当日有効の入館チケットが必要です。

特別鑑賞会（有料・事前予約制）

閉館後の皇居三の丸尚蔵館で、当館研究員による解説付き特別鑑賞会を開催します(各日 20名様限定)。

- 概要** 開催日： 2024年7月26日(金)、8月30日(金)
開催時間： 18時～20時(17時45分～大手門にて受付開始、入館は19時まで)
※ただし研究員による解説は、18時～19時まで
※解説終了後19時～20時まで自由鑑賞
- 会場： 皇居三の丸尚蔵館 展示室
定員： 20名(満18歳以上の方が対象)
- 料金** 参加費： 5,000円(税込)
- 当日の流れ** 17時45分～大手門にて受付開始
18時～ 研究員による解説付き特別鑑賞会
19時～ 自由鑑賞(最終入館。19時以降は入館できません)
20時 最終退館
展覧会図録(「いきもの賞玩」)1冊をお渡しします。

イベントの詳細は当館公式ウェブサイトをご覧ください。